

2023年 10 月入学・進学
2024年 4 月入学・進学

岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科
(博士後期課程)

一般入試 学生募集要項

Graduate School of Interdisciplinary Science and Engineering
in Health Systems (Doctor's Course)
OKAYAMA UNIVERSITY

手続の日程等 (入学・進学共通)

入試種類	2023年10月入学	2024年4月入学 (第1回募集)	2024年4月入学 (第2回募集)
出願資格 審査書類 提出期間 (提出が必要な者のみ)	2023年 6月29日(木)～6月30日(金)		2023年 12月14日(木) ～12月15日(金)
出願 期間	2023年 7月31日(月)～8月1日(火)		2024年 1月29日(月) ～1月30日(火)
試験 日程	2023年 8月18日(金)		2024年 2月9日(金)
合格者 発表	2023年 9月8日(金) 午前10時		2024年 2月28日(水) 午前10時
入学 手続 期間 (予定)	2023年 9月19日(火)及び 9月20日(水)	2024年 3月14日(木)及び3月15日(金)	

※ 試験日程は、入学志願者に連絡の上、変更することがあります。

※ 手続等の詳細については、次ページ以降を必ずご覧ください。

大学院課程教育における方針

(アドミッション・ポリシー, カリキュラム・ポリシー, ディグリー・ポリシー)

ヘルスシステム統合科学研究科ホームページの下記URLを参考にしてください。

アドミッション・ポリシー

https://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/admission/policy/admission_policy/

カリキュラム・ポリシー

https://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/education/curriculum/curriculum_policy/

ディグリー・ポリシー

https://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/education/curriculum/degree_policy/

目 次

	ページ
I 募集人員	4
II 入学者選抜試験 学生募集要項	4
III 進学者選考要項	1 2
IV ヘルスシステム統合科学研究科専攻案内.....	1 7

出願書類の配布先，請求方法について

出願書類及び出願資格審査書類（本研究科所定の用紙）は学務課大学院担当窓口で配布します。

【出願書類等を郵送で請求する場合】

請求する封筒に「大学院ヘルスシステム統合科学研究科 博士後期課程出願書類請求」と朱書きし、「氏名・連絡先・志望指導教員（決定していれば）・国籍を記載した紙」と「返信用封筒」を同封した上で、
下記問い合わせ先まで申し込んでください。

・返信用封筒について

角型2号（縦33.1cm×横24.0cm）を使用してください。

140円分の切手を貼り，返信先の郵便番号，住所，氏名を明記してください。

※必要な金額分の切手が貼られていない場合は返信することができません。

・問い合わせ先

岡山大学自然系研究科等学務課大学院担当（工学部1号館1階）

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

TEL (086) 251 - 7771

E-mail hs7771@adm.okayama-u.ac.jp

I 募集人員

入学・進学時期	募集人員
2023年10月	若干人
2024年 4月	16人

(注) 募集人員の中には、進学者選考による募集人員を含みます。

II 入学者選抜試験 学生募集要項

(入学時期：2023年10月，2024年4月)

1 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者又は2024年3月（2023年10月入学の志願者は2023年9月）までに該当する見込みの者

- (1) 修士の学位若しくは専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの

注①岡山大学大学院博士前期課程又は修士課程を2023年9月又は2024年3月に修了見込の方は、「III 進学者選考要項」により出願してください。

注②出願資格(7)に定める「文部科学大臣の指定した者」とは、次のいずれかに該当する者で、大学等を卒業又は修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事し、著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許などにおいて修士論文と同等以上の価値があると認められる研究業績を有するものとします。

(出願資格審査申請が必要です。2 出願資格審査をご覧ください。)

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

注③出願資格(8)に定める「大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」とは、出願資格の審査として本研究科で書類審査の後に学力検査（筆記試験、口頭試験）及び面接を行い合格した者とします。（出願資格審査申請が必要です。2 出願資格審査をご覧ください。）ただし、提出書類等により、個人の能力の確認ができる場合は、筆記試験は免除することがあります。

なお、学力検査等の実施日程、実施方法等については個別に連絡します。

2 出願資格審査

前記1 出願資格(7)又は(8)における入学志願者は、出願に先立ち出願資格審査を行いますので、次の書類を以下の期間に、岡山大学自然系研究科等学務課大学院担当へ提出してください。

出願資格審査書類受付期間

2023年10月入学者選抜試験	2023年 6月29日(木) ～
2024年 4月入学者選抜試験(第1回募集)	2023年 6月30日(金)
2024年 4月入学者選抜試験(第2回募集)	2023年12月14日(木) ～ 2023年12月15日(金)

出願資格審査提出書類

(1) 入学資格認定申請・調書	本研究科所定の様式を使用してください。
(2) 業績調書	本研究科所定の様式を使用してください。(専攻分野に関連する研究業績等について、客観的知見等を簡明に記載してください。)なお、学術論文等は、別刷り又はその写しを添付し、研究発表の場合は、その要旨又は概要を添付してください。
(3) 研究従事内容証明書	本研究科所定の様式を使用してください。 (所属機関等が作成したもの)
(4) 成績証明書(最終学歴)	最終出身学校長が作成したものを提出してください。
(5) 卒業証明書(最終学歴)	最終出身学校長が作成したものを提出してください。
(6) 資格免許証等	専攻分野に関連する各種免許証等参考になると思われる書類の写しを提出してください。 (A4版にコピーして簡単な説明を付してください。)

(1)～(3)の様式は、出願書類の終わりに添付してあります。

出願資格審査の詳細については、1 出願資格注②及び注③を参照してください。

3 障がい等のある方の出願について

障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願に先立ち、次により相談してください。

相談結果の通知及び特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間を考慮し、少しでも早く相談してください。

相談期限	2023年10月入学者選抜試験	2023年 6月30日(金)
	2024年 4月入学者選抜試験 (第1回募集)	
	2024年 4月入学者選抜試験 (第2回募集)	2023年12月15日(金)

相談方法	「出願に伴う事前相談書」を請求して医師の診断書，障害者手帳の写し（交付されている方のみ）を添えて相談してください。
請求先 相談先	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1 岡山大学自然系研究科等学務課 大学院担当 電話（086）251-7771

4 出願手続

(1) 出願方法

入学志願者は，(5)出願に必要な書類等を，(2)出願期間の受付時間（8時30分 から17時00分まで）内に(3)提出先へ提出してください。

(2) 出願期間

2023年10月入学者選抜試験	2023年 7月31日（月） ～
2024年 4月入学者選抜試験（第1回募集）	2023年 8月 1日（火）
2024年 4月入学者選抜試験（第2回募集）	2024年 1月29日（月） ～ 2024年 1月30日（火）

郵送する場合は，必ず「書留・郵便速達」とし，封筒の表に「岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科博士後期課程入学願書在中」と朱書して，上記の出願期間最終日までに到着するように郵送してください。

入学志願者は，出願前のなるべく早い時期に志望指導教員と連絡をとり，研究内容及び試験内容等について相談してください。

(3) 提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学自然系研究科等学務課 大学院担当
電話（086）251-7771

(4) 出願上の注意

- ① 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- ② 出願書類受理後は，いかなる理由があっても返却しません。
- ③ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ④ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は，入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
- ⑤ 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について，入学願書の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが，その場合は，改姓(名)の日付と新旧姓(名)を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。
- ⑥ 通称がある方については，出願に必要な書類すべてにおいて，通称ではなく戸籍上の氏名を記載してください。

(5) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等	摘 要
① 入学願書 履 歴 書 受 験 票	本研究科所定の用紙に入学志願者本人が必要事項を記入してください。縦4.0cm×横3.0cm、上半身、無帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真2枚を「入学願書」「受験票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に、写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
② 入学検定料	<p>30,000円（手数料が別に必要です。）</p> <p>出願期間最終日の17:00までに、下記「入学検定料支払の流れ」をご確認のうえ、「入学検定料支払サイト」よりお支払いください。入学検定料の支払後に、「入学検定料支払証明書」を印刷し、所定用紙の所定欄へ貼付してください。なお、入学検定料の支払ができるのは、出願期間の1か月前からです。</p> <p>入学検定料支払の流れ https://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/admission/requirement/</p> <p>入学検定料支払サイト https://e-apply.jp/n/okayama-payment-jpn</p> <p>上記による支払ができない場合は、「(3)提出先」にお問い合わせください。</p> <p>入学検定料の返還について 次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。</p> <p>ア 入学検定料を支払ったが出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 イ 入学検定料を誤って二重に支払った場合 ウ 次の「入学検定料の免除について」に該当する者が、出願期間内に証明書等の取得が困難なため、入学検定料を支払い、所定の出願手続きを行った場合</p> <p>国費留学生の入学志願者について 国費外国人留学生の入学志願者は原則として入学検定料の支払は不要ですが、2024年3月31日（2023年10月入学の志願者は2023年9月30日）限りで奨学金支給期間が終了する場合は、入学検定料の支払が必要です。</p> <p>なお、奨学金支給期間の延長が認められた場合には、入学検定料を返還します。</p> <p>入学検定料の免除について 本学では、2022年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、入学検定料免除の措置を講じます。</p> <p>※詳細については本学のホームページ(https://www.okayama-u.ac.jp)から、「入試」→「入学検定料の免除」をご確認ください</p>

③ 学部の 成績証明書	出身大学の学長又は学部長が作成したものを提出してください。
④ 大学院の 成績証明書	出身大学院の学長又は研究科長が作成したものを提出してください。
⑤ 修了証明書又は 修了見込証明書	博士前期課程（修士課程）又は専門職大学院のものを提出してください。
⑥ 学位論文等	次のいずれかを提出してください。 所定の用紙が足りない場合は、公式HPからのダウンロードやコピーで複数枚に記載してください。 ア 修士論文を課されている課程を修了した修士学位取得者 「修士論文の写し」及び「学位論文要旨（本研究科所定の用紙2,000字程度）」各1部 イ 上記ア以外の者 「研究経過報告書（本研究科所定の用紙で2,000字程度）」 なお、研究発表等の資料があれば添付してください。
⑦ 研究計画書	本研究科所定の用紙を使用してください。 所定の用紙が足りない場合は、公式HPからのダウンロードやコピーで複数枚に記載してください。
⑧ 博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認・報告書	1 出願資格 (6)により出願する者は、当該審査を行った大学（大学院）の長が作成した「博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認・報告書」（様式例参照）及び、その添付資料を提出してください。
⑨ 在留カードのコピー等	日本国籍以外の志願者のみ 国籍・氏名・在留資格等の確認のため、以下の書類を提出してください。 在留カードの両面コピー又は市区町村長の交付する住民票（写）の原本（国籍・在留資格・在留期間が明示されたもの）
⑩ パスポートのコピー	※通称がある方は「市区町村長の交付する住民票（写）の原本」を提出してください。 及び パスポートのコピー（氏名・国籍・顔写真が掲載されているページ）
⑪ 連絡受信先シール	必要事項を記入してください。

出願資格審査で、出願資格が有と認定された入学志願者は、③～⑤の証明書の提出は不要です。

(6) 個人情報の利用目的

提出された出願書類等及びこれらに記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。

ただし、入学者については入学願書に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を本学学務情報システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学料免除の申請、入学料徴収猶予の申請、授業料免除の申請及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等への申請があった場合は、申請者本人の入学試験成績及び学業成績証明書を入学料徴収猶予等の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

5 受験票の交付

受験票は、次のとおり志望指導教員に交付します。志望指導教員から受領してください。

2023年10月入学者選抜試験	2023年 8月 3日（木）頃
2024年 4月入学者選抜試験（第1回募集）	
2024年 4月入学者選抜試験（第2回募集）	2024年 2月 1日（木）頃

6 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、口頭試問、書類審査の結果を総合して行います。

口頭試問は、修士学位論文等及び研究計画書を中心に行います。

なお、必要に応じて試問のなかで、英語（外国人に対しては日本語）の能力又は教育研究分野に関連した能力に関する試問を行います。

2023年10月入学者選抜試験及び2024年4月入学者選抜試験（第1回募集）

期 日	試験区分	時 間	試問場所
2023年 8月18日（金）	口頭試問	午前9時30分～	志望指導教員から後日連絡します

2024年4月入学者選抜試験（第2回募集）

期 日	試験区分	時 間	試問場所
2024年 2月 9日（金）	口頭試問	午前9時30分～	志望指導教員から後日連絡します

- (注) 1. 前記の試問の日時は、入学志願者に連絡の上、変更することがあります。
 2. 試問の日時及び試問場所について、試験期日の4日前までに連絡のない場合は、担当係（11ページ）へ問い合わせてください。

7 合格者発表

合格者の発表は、次のとおり掲示により行います。

入 学 者 選 抜 試 験	日 時	掲 示 場 所
2023年10月入学者選抜試験	2023年 9月 8日（金） 午前10時	岡山大学自然系研究科等 学務課大学院担当 （工学部1号館1階） 事務室前掲示板
2024年 4月入学者選抜試験 （第1回募集）		

2024年 4月入学者選抜試験 (第2回募集)	2024年 2月28日(水) 午前10時	岡山大学自然系研究科等 学務課大学院担当 (工学部1号館1階) 事務室前掲示板
----------------------------	-------------------------	--

- ① 掲示板に合格者の受験番号を公表し、同日付けで合格者には合格通知書等を本人あてに送付します。
- ② 掲示による合格者発表後、ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。
<https://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/admission/>
- ③ 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

8 入学手続

(1) 入学手続方法

合格者は、入学手続を完了することにより、入学が許可されることとなります。
詳細は、後日、合格者に別途通知します。

(2) 入学手続期間

入学手続期間については次のとおり予定していますが、詳細は、後日、合格者に通知します。

2023年10月入学者選抜試験	2023年 9月19日(火) ～ 2023年 9月20日(水)
2024年 4月入学者選抜試験(第1回募集)	2024年 3月14日(木) ～
2024年 4月入学者選抜試験(第2回募集)	2024年 3月15日(金)

9 その他

(1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円〔予定額〕

授業料(半期分) 267,900円 (年額) 535,800円〔予定額〕

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。
その他の費用として、学生教育研究災害傷害保険料等が必要となります。

(2) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

(3) 昼夜開講制

ヘルスシステム統合科学研究科では、社会人の受講に便宜を図るため、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例(昼夜開講制)を適用し、昼間だけでなく夜間等(土曜日、夏季・冬季休暇など)においても授業及び研究指導を行っています。

(4) 長期履修制度

職業を有している等の理由により、標準修業年限3年を超えて計画的に履修する制度です。
許可された場合は、標準修業年限分の授業料で教育課程を履修することができます。詳細は、入学手続き時にお知らせします。

(5) 大学院博士後期課程就学支援奨学金（募集予定）

日本国籍または日本国の永住権を有する4月入学（進学）者の中で入学試験の成績が優秀である者を対象に経済的支援を行う制度です。

受給資格および申請方法等の詳細は、以下URLよりご確認ください。

URL: <https://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/admission/students/scholarship/>

(6) 大学院博士後期課程入学支援事業【岡山大学Alumni（全学同窓会）主催】（募集予定）

岡山大学博士前期課程（修士課程）修了生である社会人が、岡山大学博士後期課程へ入学する際に、入学金の一部を支援することにより、岡山大学同窓生の学術知識の学び直しに寄与する事業です。給付額は15万円で、合格者の中から研究科において入学後に選考します。

(7) 大本育英会給与奨学金（募集予定）

公益財団法人大本育英会では、以下に掲げる岡山大学（以下「本学」という。）の学生（日本国籍に限る）を応募対象として、年額120万円の給付型奨学金を設けています。

- ・本学博士前期課程（修士課程）の学生で、本学博士後期課程（博士課程）への進学を予定する者（博士後期課程（博士課程）へ進学後、1～3年次の3年間支給）
- ・本学以外から入学した博士後期課程1年次生（2～3年次の2年間支給）

大本育英会給付奨学金及びその他民間団体・地方公共団体の奨学金の募集内容については、岡山大学ホームページの「民間・地方公共団体の奨学金」で最新情報を確認してください。

URL: https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a2-2.html

(8) 安全保障輸出管理制度

岡山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理制度により、「岡山大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。

「外国為替及び外国貿易法」等により規制されている事項に該当する場合は、入学を許可しない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合があります。

参考（経済産業省ホームページ） URL ; <https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html>

(9) 出願に際して不明の点があれば、担当係へ問い合わせてください。

担当係 岡山大学自然系研究科等学務課 大学院担当

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

電話（086）251-7771

問い合わせ先 E-mail hs7771@adm.okayama-u.ac.jp

ヘルスシステム統合科学研究科 URL ; <http://www.gisehs.okayama-u.ac.jp>

Ⅲ 進学者選考要項

(進学時期：2023年10月，2024年4月)

1 出願資格

本学大学院博士前期課程又は修士課程を，2024年3月(2023年10月進学の志願者は2023年9月)で修了する見込みの者

2 出願手続

(1) 出願方法

進学志願者は，(5)出願に必要な書類等を，(2)出願期間の受付時間(8時30分から17時00分まで)内に(3)提出先へ持参してください。

検定料は不要ですので，間違っても支払わないでください。

(2) 出願期間

2023年10月進学者選考試験	2023年 7月31日(月) ～
2024年 4月進学者選考試験(第1回募集)	2023年 8月 1日(火)
2024年 4月進学者選考試験(第2回募集)	2024年 1月29日(月) ～
	2024年 1月30日(火)

郵送する場合は，必ず「書留・郵便速達」とし，封筒の表に「岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科博士後期課程入学願書在中」と朱書して，上記の出願期間最終日までに到着するように郵送してください。

進学志願者は，出願前のなるべく早い時期に志望指導教員と連絡をとり，研究内容及び試験内容等について相談してください。

(3) 提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学自然系研究科等学務課 大学院担当

電話(086)251-7771

(4) 出願上の注意

- ① 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- ② 出願書類受理後は，いかなる理由があっても返却しません。
- ③ 出願書類に不備があるものは受理しません。
- ④ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は，入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。

(5) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等	摘 要
① 入学願書 履 歴 書 受 験 票	本研究科所定の用紙に入学志願者本人が必要事項を記入してください。縦 4.0cm×横 3.0cm, 上半身, 無帽, 正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真2枚を「入学願書」「受験票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に, 写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
② 成績証明書	博士前期課程(修士課程)のものを提出してください。
③ 研究経過報告書	本研究科所定の用紙に2,000字程度で作成してください。
④ 研究計画書	本研究科所定の用紙を使用してください。
⑤ 連絡受信先シール	必要事項を記入してください。
⑥ 在留カードのコピー等	日本国籍以外の志願者のみ 国籍・氏名・在留資格等の確認のため, 以下の書類を提出してください。 在留カードの両面コピー又は市区町村長の交付する住民票(写)の原本(国籍・在留資格・在留期間が明示されたもの) 及び
⑦ パスポートのコピー	パスポートのコピー(氏名・国籍・顔写真が掲載されているページ)

(6) 個人情報の利用目的

提出された出願書類等及びこれらに記載されている個人情報は, 入学者選抜(進学者選考)に係る業務に使用します。

ただし, 進学者については進学願書に記載された氏名, 性別, 生年月日, 現住所, 出身学校等の個人情報を本学学務情報システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また, 合格者の受験番号, 氏名(漢字・カナ)の個人情報については, 本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお, 授業料免除の申請及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等への申請があった場合は, 申請者本人の入学試験成績及び学業成績証明書を授業料免除等の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

3 受験票の交付

受験票は, 次のとおり志望指導教員に交付します。志望指導教員から受領してください。

2023年10月進学者選考試験	2023年 8月 3日(木)頃
2024年 4月進学者選考試験(第1回募集)	
2024年 4月進学者選考試験(第2回募集)	2024年 2月 1日(木)頃

4 進学者選考方法等

進学者の選考は, 口頭試問, 書類審査の結果を総合して行います。

口頭試問については, 研究経過報告書及び研究計画書を中心に行います。

なお、必要に応じて口頭試問のなかで、英語（外国人に対しては日本語）の能力に関する試問を行うことがあります。

また、書類審査等で能力が十分判定できる場合には、口頭試問を省略する場合があります。

2023年10月進学者選考試験及び2024年4月進学者選抜試験（第1回募集）

期 日	試験区分	時 間	試問場所
2023年8月18日（金）	口頭試問	午前9時30分～	志望指導教員から後日連絡します

2024年4月進学者選考試験（第2回募集）

期 日	試験区分	時 間	試問場所
2024年2月 9日（金）	口頭試問	午前9時30分～	志望指導教員から後日連絡します

- (注) 1. 前記の試問の日時は、入学志願者に連絡の上、変更することがあります。
 2. 試問の日時及び試問場所について、試験期日の4日前までに連絡のない場合は、担当係（16ページ）へ問い合わせてください。

5 合格者発表

合格者の発表は、次のとおり掲示により行います。

進 学 者 選 考 試 験	日 時	掲 示 場 所
2023年10月入学者選考試験	2023年 9月 8日（金） 午前10時	岡山大学自然系研究科等 学務課大学院担当 （工学部1号館1階） 事務室前掲示板
2024年 4月入学者選考試験 （第1回募集）		
2024年 4月入学者選考試験 （第2回募集）	2024年 2月28日（水） 午前10時	

- ① 掲示板に合格者の受験番号を公表し、同日付けで合格者には合格通知書等を本人あてに送付します。
- ② 掲示による合格者発表後、ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。
<https://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/admission/>
- ③ 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

6 進学手続

(1) 進学手続方法

合格者は、所定の進学手続を完了することにより、進学が許可されます。

詳細は、後日、合格者に別途通知します。

(2) 進学手続期間

進学手続期間については次のとおり予定していますが、詳細は、後日、合格者に通知します。

2023年10月進学者選考試験	2023年 9月19日（火）
	2023年 9月20日（水）

2024年 4月進学者選考試験（第1回募集）	2024年3月14日（木） ～
2024年 4月進学者選考試験（第2回募集）	2024年3月15日（金）

7 その他

(1) 入学料及び授業料

入学料は不要です。

授業料(半期分) 267,900円 (年額) 535,800円〔予定額〕

※進学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。その他の費用として、学生教育研究災害傷害保険料等が必要となります。

(2) 修学援助

修学援助の一環として、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

(3) 昼夜開講制

ヘルスシステム統合科学研究科では、社会人の受講に便宜を図るため、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例（昼夜開講制）を適用し、昼間だけでなく夜間等（土曜日、夏季・冬季休暇など）においても授業及び研究指導を行っています。

(4) 長期履修制度

職業を有している等の理由により、標準修業年限3年を超えて計画的に履修する制度です。許可された場合は、標準修業年限分の授業料で教育課程を履修することができます。詳細は、入学手続き時にお知らせします。

(5) 大学院博士後期課程就学支援奨学金（募集予定）

日本国籍または日本国の永住権を有する4月入学（進学）者の中で入学試験の成績が優秀である者を対象に経済的支援を行う制度です。

受給資格および申請方法等の詳細は、以下URLよりご確認ください。

URL: <https://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/admission/students/scholarship/>

(6) 大本育英会給与奨学金（募集予定）

公益財団法人大本育英会では、以下に掲げる岡山大学（以下「本学」という。）の学生（日本国籍に限る）を応募対象として、年額120万円の給付型奨学金を設けています。

- ・本学博士前期課程（修士課程）の学生で、本学博士後期課程（博士課程）への進学を予定する者（博士後期課程（博士課程）へ進学後、1～3年次の3年間支給）
- ・本学以外から入学した博士後期課程1年次生（2～3年次の2年間支給）

大本育英会給付奨学金及びその他民間団体・地方公共団体の奨学金の募集内容については、岡山大学ホームページの「民間・地方公共団体の奨学金」で最新情報を確認してください。

URL: https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu_a2-2.html

(7) 安全保障輸出管理制度

岡山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理制度により、「岡山大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。

「外国為替及び外国貿易法」等により規制されている事項に該当する場合は、入学を許可しない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合があります。

参考（経済産業省ホームページ） URL: <https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html>

(8) 担当係

出願に際して不明の点があれば、担当係へ問い合わせてください。

岡山大学自然系研究科等学務課 大学院担当

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

電話（086）251-7771

問い合わせ先 E-mail hs7771@adm.okayama-u.ac.jp

ヘルスシステム統合科学研究科 URL: <http://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/>

IV ヘルスシステム統合科学研究科専攻案内

専攻	講座	部門	教育研究分野
ヘルスシステム 統合科学専攻	ヘルスシステム 統合科学講座	バイオ・創薬	生体機能分子設計学
			1分子生物化学
			細胞機能設計学
			無機バイオ材料工学
			生体分子工学
			オルガネラシステム工学
			蛋白質医用工学
			分子細胞工学
		医療機器医用材料	人間情報処理学
			医用情報ネットワーク学
			先端医用電子工学
			インタフェースシステム学
			認知神経科学
		ヘルスケア サイエンス	ヘルスシステムマネジメント学
			看護科学
			生体情報科学
			放射線健康支援科学
			生体機能再生再建医学
			医療技術臨床応用学
		ヒューマンケア イノベーション	日本文化論
			宗教人間文化論
			医事法学
			科学史技術論
			臨床死生学
ソーシャルイノベーション論			

参考に、本研究科教職員一覧をご覧ください。<https://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/staff/>

注① 志望指導教員へ連絡される場合は、本研究科教職員一覧記載の連絡先または以下の代表電話へお掛けください。

＜岡山市津島キャンパス＞ 代表電話 086-252-1111

＜岡山市鹿田キャンパス＞ 代表電話 086-223-7151

注② 次ページ以降に掲載のある教員は、授業のみ担当し研究指導を行わない場合もありますので、あらかじめ志望指導教員に連絡し、確認してください。

注③ 本専攻案内は、募集要項作成時点での予定のため、変更になることがあります

ヘルスシステム統合科学専攻 ヘルスシステム統合科学講座

部門名	教育研究分野名	教育研究分野の内容	所属教員
バイオ・創薬	生体機能分子設計学	核酸結合タンパク質や酵素を始めとした、生体機能制御分子の機能解析及び得られた知見に基づいて設計した人工生体機能分子の医療・農業への応用を目指した異分野融合研究	世良 貴史 教授 森 友明 講師 森 光一 助教
	1分子生物化学	タンパク質の機能解析及びその分子機構の解明，医療・環境科学への応用	☆井出 徹 教授 平野美奈子 准教授 早川 徹 助教
	細胞機能設計学	細胞内シグナル伝達研究と創薬科学への応用	徳光 浩 教授 曲 正樹 助教 △大塚 里美 助教
	無機バイオ材料工学	無機材質を基本とした構造が精密に制御された医用材料の設計と応用に関する研究	早川 聡 教授 吉岡 朋彦 准教授 △片岡 卓也 助教
	生体分子工学	新規生体機能分子の設計に立脚し，主としてRNAの働きに着眼した生命工学・生命科学研究	大槻 高史 教授 渡邊 和則 准教授
	オルガネラシステム工学	細胞内オルガネラ形成や物質輸送制御の機序解明とその応用に関する研究	佐藤 あやの 准教授
	蛋白質医用工学	蛋白質の効率的な生産・解析法の開発と医用工学分野への応用に関する研究	二見 淳一郎 教授
	分子細胞工学	免疫細胞機能の分子レベルでの解明とその応用技術の開発	金山 直樹 准教授
医療機器 医用材料	人間情報処理学	信号処理，確率統計理論，機械学習等に基づいて人間の視聴覚情報処理や行動を分析，モデル化すると共に，それらをサービスに応用する研究	☆阿部 匡伸 教授 相田 敏明 講師 △原 直 助教
	医用情報ネットワーク学	コンピュータネットワークや通信プロトコルの性能解析・評価法及び高信頼化・高機能化法とそれらの医用への応用	☆横平 徳美 教授 △樽谷 優弥 助教
	先端医用電子工学	バイオ・メディカル分野で重要なセンサデバイスを用いた各種計測技術，システム化及び信号処理設計に関する研究	紀和 利彦 教授 △王 璣 助教
	インタフェースシステム学	人間と協調したり人間の活動を支援するヒューマン・マシン・インタフェース技術及びロボット技術とそれらの医療・介護システムへの応用に関する教育研究	中澤 篤志 教授 亀川 哲志 准教授
	認知神経科学	認知心理学とニューロンイメージング手法を用いたヒトの認知神経機能の解明及び医療福祉への応用に関する教育研究	☆呉 景龍 教授 高橋 智 准教授 楊 家家 助教

注1) △印の教員は，指導教員として志望できません。

注2) ☆印の教員を志望する場合は，事前に事務にお問い合わせください。

部門名	教育研究分野名	教育研究分野の内容	所属教員
ヘルスケアサイエンス	ヘルスシステムマネジメント学	医療の臨床実践や新規治療法開発において、有限の人材、資源、資金を有効に利用し配分しながら、組織を構築し、戦略を立て、人材を動機づけていくための理論構築に関する研究	渡邊 豊彦 教授*
	看護科学	災害時の保健・医療・公衆衛生・福祉の戦略的対応を可能にするミクロからマクロまでの組織構築に関する研究、および支援者支援に関する研究	原田奈穂子 教授*
	生体情報科学	生体情報を正しく計測・処理する技術およびその解析・評価法、さらに得られた情報、データベース等に基づいた社会での活用に関する教育研究	森田 瑞樹 教授*
	放射線健康支援科学	医療分野における放射線の物理計測・評価技術の開発応用や生体への治療効果・副作用など予測シミュレーションに関する研究	笈田 将皇 准教授*
	生体機能再生再建医学	医工連携による機器開発と評価、視覚に係る臨床研究、社会や医療における視覚の役割に関する研究	☆松尾 俊彦 教授*
	医療技術臨床応用学	ナノテクノロジーを用いた医薬品などを、実際の疾患治療に活用する際の、疾患知見を踏まえ血管や繊維組織を中心とした生物学的な反応解析研究、または、医療データによる疫学的な解析研究	狩野 光伸 教授
ヒューマンケアイノベーション	日本文化論	医療・ケアの現場に根ざした東アジア・日本の老年観・死生観を中心とした研究	本村 昌文 教授
	宗教人間文化論	人間の生と死や身体と魂（精神）の関係についての思想的・宗教学的的研究	△袴田 玲 講師
	医事法学	医療現場に生起する法的諸課題を医療行為と医療制度の両面から把握・分析したうえで、解決策を提示し得る人材の養成を志向する教育研究	△宍戸 圭介 教授
	科学史技術論	ケアにかかわる科学技術の発展と高齢化諸問題との関連やあり方に関する研究	吉葉 恭行 教授
	臨床死生学	医療・ケア現場における死生に関する課題と、問題解決のための理論・具体的方法のあり方の臨床死生学的な研究	日笠 晴香 講師
	ソーシャルイノベーション論	医療・ケア現場における多様な課題に対する技術革新および社会イノベーションの開発・適用に関する教育研究	藤井 大児 教授

注1) △印の教員は、指導教員として志望できません。

注2) ☆印の教員を志望する場合は、事前に事務にお問い合わせください。

注3) *印は、鹿田キャンパスの教員です。